

九州デジタル経営塾2023

in 中九州

はじめに

九州の経済界6団体が連携して、企業経営のデジタルトランスフォーメーション(DX)に取り組む経営層を対象とした「九州デジタル経営塾」のフォローアップを中心としたワークショップを、主に熊本・大分・鹿児島県内の企業を対象に中九州開催として熊本市にて開催いたします。

目的

データ活用をはじめ、デジタル技術やデジタル基盤を活用した事業の変革・組織の変革・発想の変革・価値の変革(顧客価値と自社の価値)に対する経営層の理解の促進及びネットワークの構築を目的とします。

参加費
無料

※ただし、交流会費7,000円(税込)は当日受付にてお支払いをお願いします。

※なお、交流会を申し込まれた方で8/25(金)以降にキャンセル等をされた場合は所定の費用をご負担いただけます。

日時

2023年8月28日(月) 13:00~17:30

ワークショップ終了後、18:00~20:00の予定で「交流会」を開催します。

場所

KKRホテル熊本

〒860-0001 熊本市中央区千葉城町3-31 TEL:096-355-0121

対象者

主に、熊本、大分、鹿児島県内の企業の
経営者・デジタル化担当役員

主催

一般財団法人九州オープンイノベーションセンター、
一般社団法人九州経済連合会、九州商工会議所連合会、
九州経済同友会、九州経営者協会、公益財団法人九州経済調査協会

後援

熊本県

定員

30名(予定)

「九州デジタル経営塾2023」は同じ内容で10月27日(金)に福岡市(KKRホテル博多)にて開催します。都合の良い日程でご参加をお待ちしております。なお、福岡市開催については別途ご案内いたします。

プログラム(予定)

13:00 開講挨拶 九州オープンイノベーションセンター会長/
九州デジタル経営塾・塾長 瓜生 道明

13:15 来賓挨拶 熊本県理事(デジタル戦略担当)兼
企画振興部デジタル戦略局長 小金丸 健氏

13:25 基調講演「場づくり」から始めるデジタル時代の事業経営《導入編》
株式会社DXパートナーズ 代表取締役 村上 和彰氏

14:25 中小企業におけるDX取り組み事例
①株式会社三松 代表取締役社長 田名部 徹朗氏
②株式会社アネシス 経営戦略本部 DX推進グループ
部長 木下 裕之氏

15:15 休憩

15:25 ワークショップ(グループワーク)
「場づくり」から始めるデジタル時代の事業経営《実践編》
株式会社DXパートナーズ 代表取締役 村上 和彰氏
アドバイザーパートナー 徳永 美紗氏

17:30 終了

18:00 交流会

20:00 交流会終了・解散

九州デジタル経営塾2023

in 中九州

講演内容

基調講演：“場づくり”から始めるデジタル時代の事業経営《導入編》

新規事業を立ち上げたいという企業経営者の皆さんのみならず、いまの既存事業をデジタル時代に合わせてリノベーションしたいという事業経営者の皆さんを対象にお話しします。いま手元にお持ちの経営資源、特に顧客に関するデータや情報をフルに活用することで、皆さん=事業者を中核に据えた“顧客と共に価値を創る場”をどうつくるかについて述べます。そして、その“場”をどう大きくしていくか、皆さんの事業をどう成長させていくかについて、いくつかのヒントを提供します。基調講演後のワークショップでは、これらのヒントを参考に皆さん自身が“場”のアイデアを構想します。

ワークショップ：“場づくり”から始めるデジタル時代の事業経営《実践編》

基調講演で提供したヒントを参考に、参加者一人一人がご自身の事業の“場”のアイデアを構想、そしてそれをグループ内ないしワークショップ参加者全員で共有しながら、より具体的かつ実現可能な“場づくり”のイメージを持って頂くことを目指します。

村上 和彰 氏 プロフィール

株式会社DXパートナーズ シニアパートナー & 代表取締役 国立大学法人九州大学 名誉教授 京都大学博士 (工学)
1987年より九州大学にてコンピュータシステムアーキテクチャの教育研究に従事、2015年末に早期退職。
その間、情報基盤研究開発センター長、情報統括本部長、公益財団法人九州先端科学技術研究所副所長を歴任。
2016年2月に株式会社チームAIBODを創業、多くの企業のAI導入、データ活用、DXを支援。2020年4月に株式会社DXパートナーズを創業。



徳永 美紗 氏 プロフィール

株式会社DXパートナーズ アドバイザリーパートナー。Code for Fukuoka 代表。九州大学数理学府修了後、10年以上システムエンジニアとして地域のIT企業に勤めた後、2020年7月に独立して現在は自治体や企業向けのDX推進ワークショップやグラフィックレコーダーとして活動。

中小企業におけるDX取り組み事例

① 株式会社三松 代表取締役社長 田名部 徹朗 氏

【講演】テーマ：中小企業におけるDX展開（三松編）

まず初めに（株）三松の事業内容と製品紹介を行います。それから、三松のDXの軌跡～長期熟成型DXと題して過去30年からの軌跡と今後の取組についてご説明します。

プロフィール

1964年、福岡県生まれ。早稲田大学政経学部を卒業後、三菱重工に入社。お台場・横浜・幕張の湾岸再開発や、廃棄物プラントの営業を経験。その後、シティバンクに7年間勤務し、公開企業経営者の資産運用業務を行う。60歳でハワイに移住することを夢見ながら、家業である株式会社三松に入社。2001年に常務取締役、2010年7月に代表取締役社長就任。（株）三松は、板金加工・各種機械装置の組立等を行う。月産10万点のうち7万点が1点ものを独自の生産管理システムでコントロールする小ロット製造代行サービス会社。社内技術者を養成する「三松大学」をはじめ、「地域未来牽引企業」にも選定されている。



② 株式会社アネシス 経営戦略本部 DX推進グループ 部長 木下 裕之 氏

（九州デジタル経営塾 in 熊本参加企業）

【講演】テーマ：地方のアナログ企業が挑むDX化への決断

住宅建築業界というDXがあまり進んでいない分野のアナログ企業だった当社が、どのように意思決定をし、何をビジョンとしてDXを進めているか、その時々での経営判断、投資内容と背景を交えながらお話しします。また、DXを進めていくにあたって、ぶつかった課題やその解決策などの経験をお話させていただきます。少しでも皆様のDX化に役立てていただければと思います。



プロフィール

大手IT企業のエンジニアとしての勤務を経験。熊本Uターンフェアをきっかけにアネシスに出会う。理念、ビジョン、組織文化に感銘を受け転職を決断。アネシスグループのDXを推進中。

■お申し込み

下記URL、QRコードの申込フォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/1MgQzxJXc2ewn2mV8>

※本参加の申込書の情報は、本セミナーおよび九州オープンイノベーションセンターの運営にかかる目的のみに使用させていただきます。

■申込締切

2023年 8月18日（金曜日）

※応募者多数の場合、お断りすることがあります。

■お問い合わせ

KOIC:KYUSHU OPEN INNOVATION CENTER
一般財団法人九州オープンイノベーションセンター
イノベーション推進部（木原・松尾）
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東二丁目13番24号
TEL 092-411-7354 FAX 092-472-6609
URL:<https://www.koic.or.jp> E-mail:info@koic.or.jp



 この事業は、競輪の補助を受けて開催します。
<https://jka-cycle.jp>